

# 山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第23回本部員会議

日時 令和3年3月7日（日）  
午後3時～

場所 県庁5階 502会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 協 議

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について
- (2) 注意・警戒レベルを引き下げる場合の目安について
- (3) 注意・警戒レベルの引き下げについて
- (4) 県民及び事業者への取組み依頼について
- (5) 「Go To Eatキャンペーン事業」及び「山形県プレミアム付きクーポン券」の対応について
- (6) 「県民泊まって元気キャンペーン」等観光関係事業の対応について
- (7) 新型コロナワクチン接種への対応について
- (8) その他

### 4 閉 会

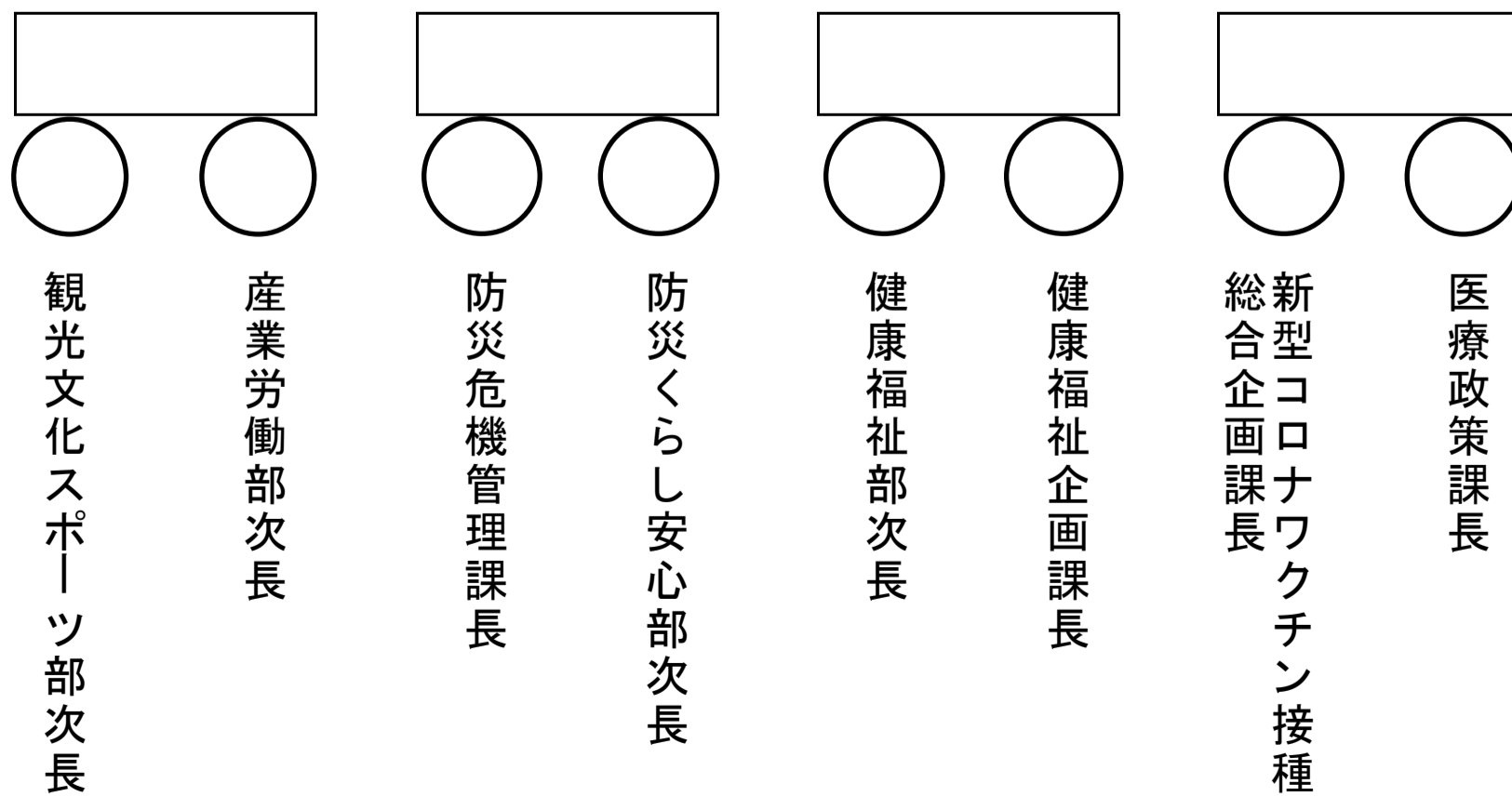
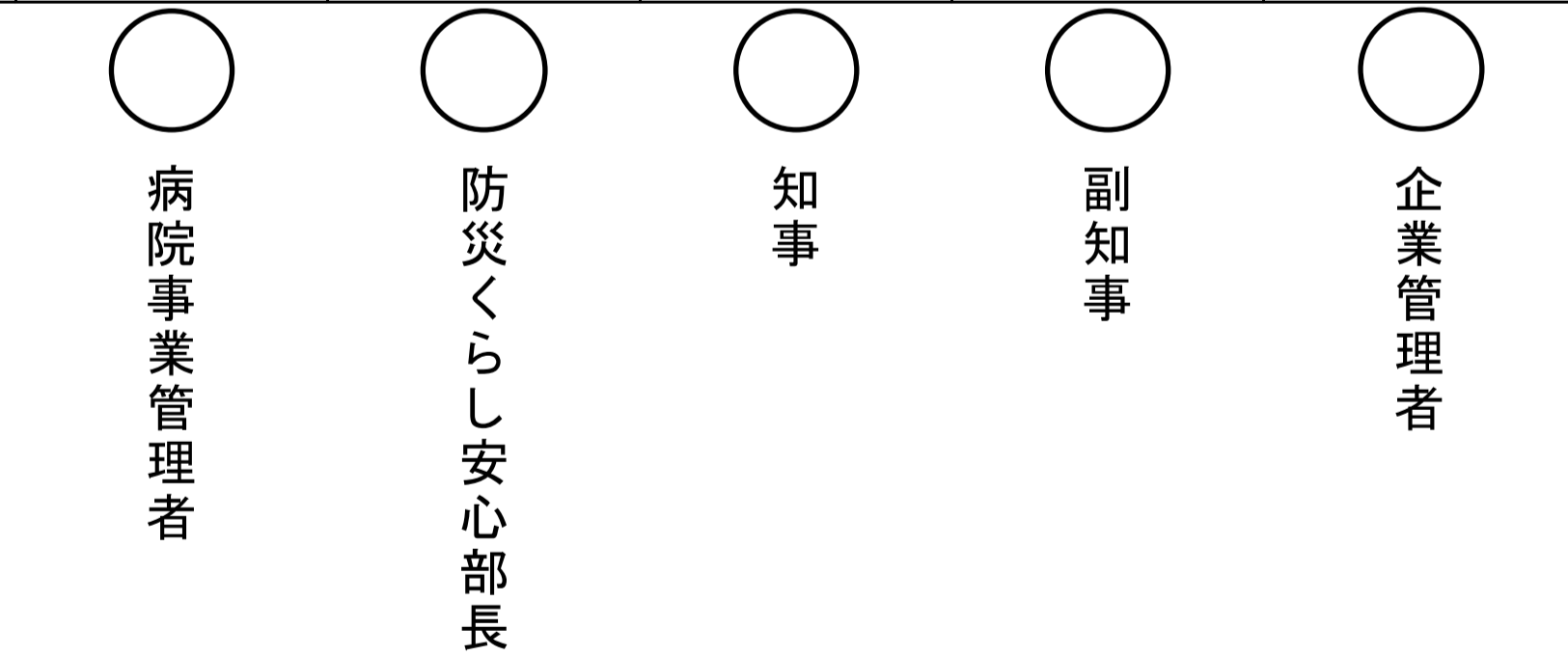
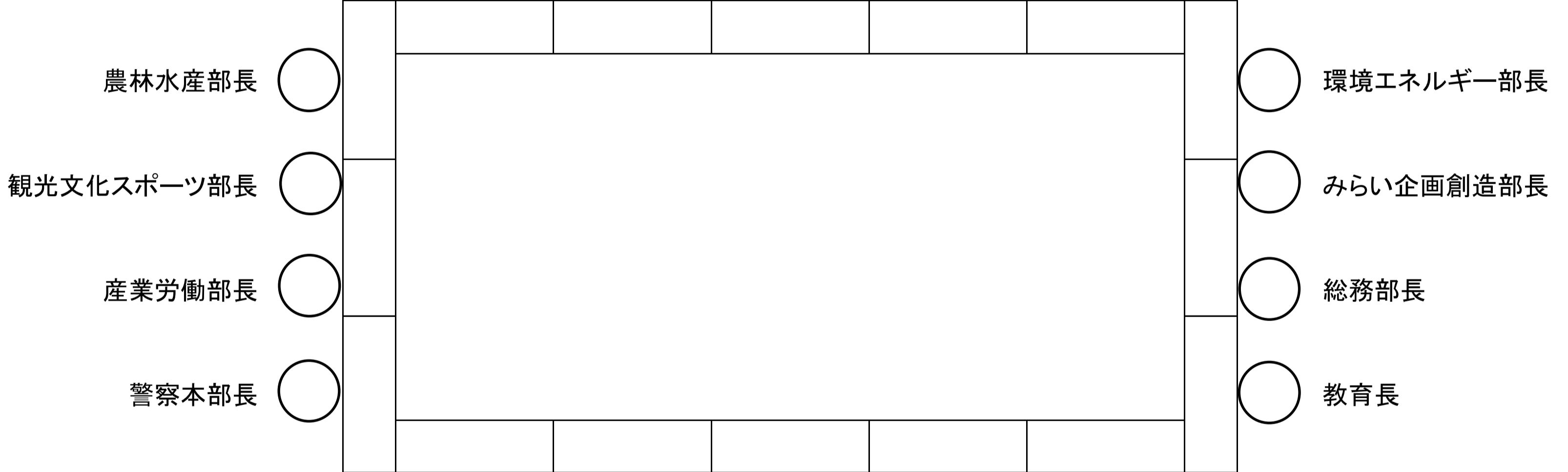
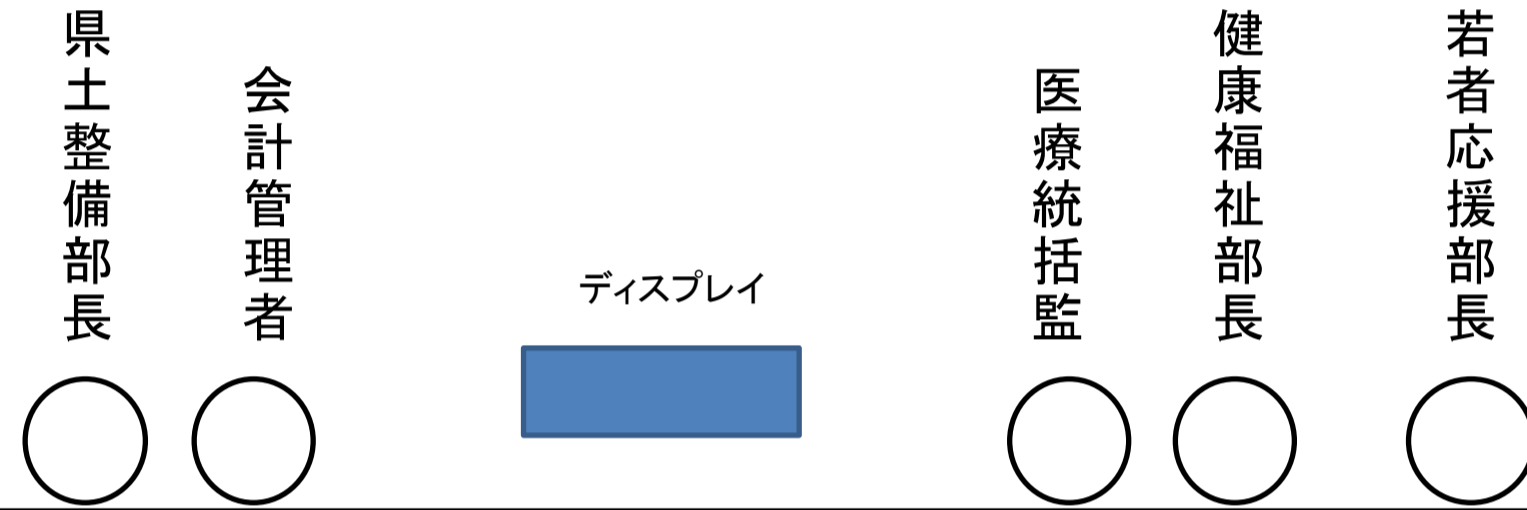
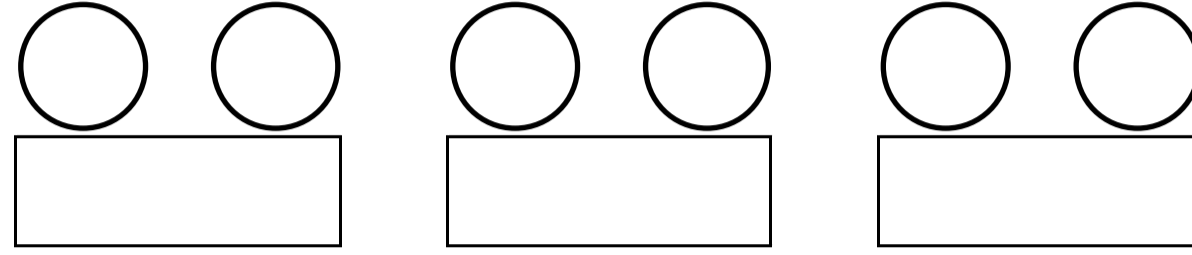
山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第23回本部員会議  
配置図(502会議室)

出入口

出入口

各総合支庁長及び東京事務所長はテレビ会議での参加

報道関係者席



令和 3 年 3 月 7 日

## 新型コロナウイルス感染症の状況について

## 1 感染者の発生状況 (PCR 検査により陽性と判定され医師の確定診断を受けた者)

(1) 世界の状況 (厚生労働省発表: 3月6日0時点) [192国・地域]

感染者数計 115,618,038人 (前日比 + 441,951人)

うち死亡者 2,569,328人 (前日比 + 9,804人)

&lt; 国別内訳 (日本+感染者が多い10カ国) &gt;

国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者
日本	437,892	8,178	ロシア	4,241,970	86,368	イタリア	2,999,119	98,974
米国	28,825,427	520,228	英国	4,213,764	124,259	トルコ	2,746,158	28,839
インド	11,173,761	157,548	フランス	3,895,430	87,988	ドイツ	2,484,306	71,554
ブラジル	10,793,732	260,970	スペイン	3,142,358	70,501	その他 ※	721	15

※ 「その他」は、国際輸送案件 (うち、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染者712人、死亡者13人)

(2) 国内の状況 (厚生労働省発表: 3月6日0時時点) [47都道府県]

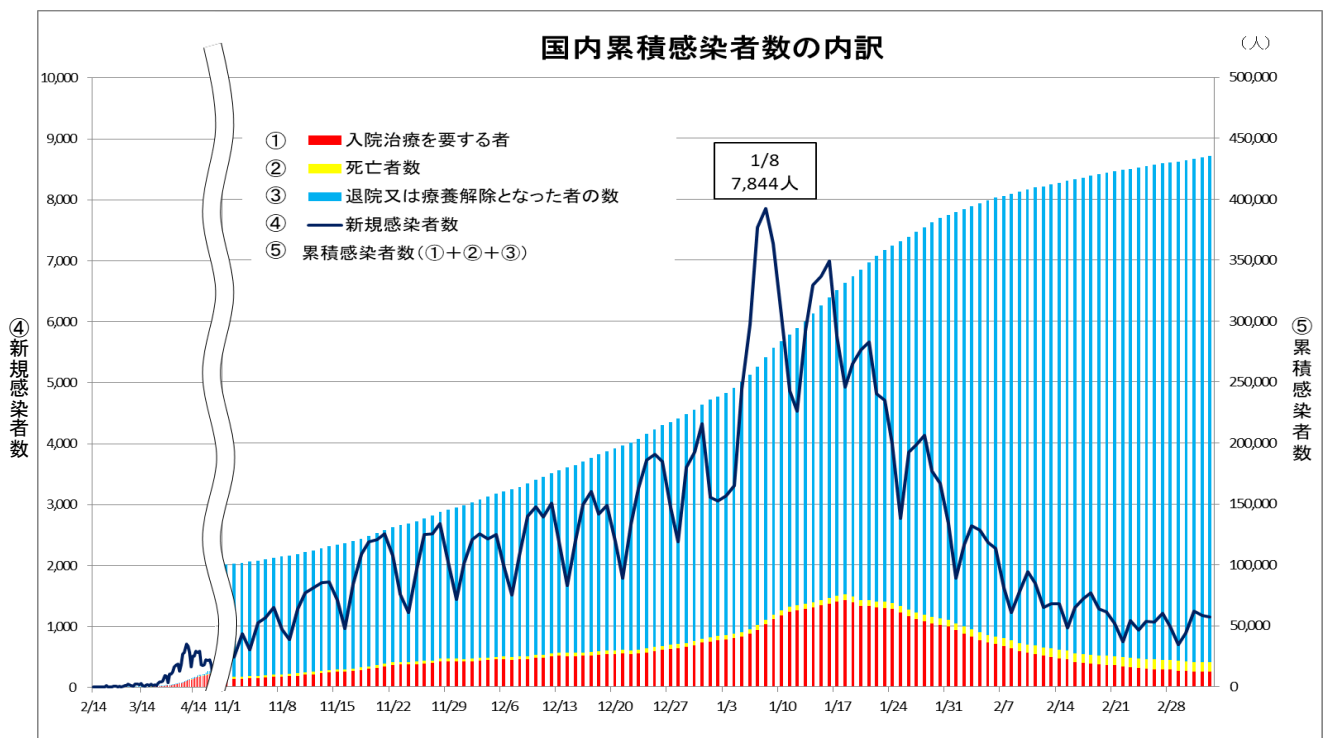
感染者数計 437,892人 (前日比 +1,164人)

うち死亡者 8,178人 (前日比 +59人)

都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者
北海道	19,341 (+64)	東京都	112,925 (+301)	滋賀県	2,538 (+14)	香川県	757 (+1)
青森県	820 (+2)	神奈川県	45,442 (+130)	京都府	9,079 (+3)	愛媛県	1,066 (+1)
岩手県	555 (+1)	新潟県	1,105 (+10)	大阪府	47,512 (+73)	高知県	901 (+5)
宮城県	3,708 (+17)	富山県	907 (+2)	兵庫県	18,094 (+21)	福岡県	18,171 (+37)
秋田県	269	石川県	1,876 (+3)	奈良県	3,388 (+11)	佐賀県	1,077 (+5)
山形県	543	福井県	545	和歌山県	1,167 (+1)	長崎県	1,612
福島県	2,060 (+19)	山梨県	941	鳥取県	210	熊本県	3,455 (+5)
茨城県	5,941 (+44)	長野県	2,368 (+4)	島根県	284	大分県	1,297 (+1)
栃木県	4,145 (+14)	岐阜県	4,762 (+6)	岡山県	2,509 (+13)	宮崎県	1,953
群馬県	4,578 (+12)	静岡県	5,222 (+23)	広島県	5,037 (+4)	鹿児島県	1,762
埼玉県	29,820 (+90)	愛知県	26,048 (+68)	山口県	1,385	沖縄県	8,277 (+14)
千葉県	27,015 (+135)	三重県	2,554 (+5)	徳島県	460 (+3)	その他 ※	2,411 (+2)
						計	437,892 (+1,164)

(参考) 退院又は療養解除となった者の数 ( )内は前日比増加人数)

国内感染者	クルーズ船	計
417,292 (+1,268)	659 (+0)	417,951 (+1,268)



## 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間延長

新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成 24 年法律第 31 号）第 32 条第 1 項の規定に基づき、令和 3 年 1 月 7 日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言をしたところであるが、下記のとおり、緊急事態措置を実施すべき期間を 3 月 21 日まで延長し、令和 3 年 3 月 8 日から適用することとしたため、同条第 3 項の規定に基づき、報告する。

## 記

## 1. 緊急事態措置を実施すべき期間

令和 3 年 1 月 8 日から 3 月 21 日までとする。ただし、緊急事態措置を実施する必要がなくなつたと認められるときは、新型インフルエンザ等対策特別措置法第 32 条第 5 項の規定に基づき、速やかに緊急事態を解除することとする。

## 2. 緊急事態措置を実施すべき区域

埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県との区域とする。

## 3. 緊急事態の概要

新型コロナウイルス感染症については、

- ・肺炎の発生頻度が季節性インフルエンザにかかった場合に比して相当程度高いと認められること、かつ、
- ・都道府県を越えて感染が拡大し、又はまん延しており、それに伴い医療提供体制・公衆衛生体制に支障が生じてきていることから、

国民の生命及び健康に著しく重大な被害を与えるおそれがあり、かつ、全国的かつ急速なまん延により国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼすおそれがある事態が発生したと認められる。

## <感染状況について>

- ・ 全国の新規感染者数は、報告日ベースでは、1月中旬以降(発症日ベースでは、1月上旬以降)減少が継続、直近の1週間では10万人あたり約5人となっているが、2月中旬以降減少スピードが鈍化しており、下げ止まる可能性やリバウンドに留意が必要。

実効再生産数：全国的には、1月上旬以降1を下回っており、直近で0.84となっている(2月14日時点)。1都3県、大阪・兵庫・京都、愛知・岐阜、福岡では、1を下回る水準が継続。(2月15日時点)

- ・ 入院者数、重症者数、死亡者数、療養者数も減少傾向が継続。一方で、60歳以上の新規感染者数の割合が3割を超えており、重症者数や死亡者数の減少は新規感染者数や入院者数の減少と比べ時間を要する見込み。

【地域の動向】 ※新規感染者数の数値は、報告日ベースの直近1週間合計の対人口10万人の値

- ①首都圏 東京では、新規感染者数は減少傾向が続き、約13人と、ステージⅢの指標となっている15人を下回った。神奈川、埼玉、千葉でも新規感染者数の減少傾向が続き、それぞれ、約8人、約9人、約14人となっている。一都3県全体でも減少傾向であるが、感染者数の減少スピードが鈍化し、東京、千葉では依然として15人に近い水準となっている。いずれも新規感染者数、療養者数の減少に伴い、自治体での入院等の調整も改善が続き、ステージⅣの指標を下回るなど負荷の軽減が見られるが、病床使用率が高い地域もあるなど医療提供体制に厳しさが見られる。
- ②関西圏・中京圏・九州 いずれも新規感染者数の減少が継続し、大阪を除き、5人を下回る水準となっている。いずれも医療提供体制に厳しさは見られるが、新規感染者数、療養者数の減少に伴い負荷の軽減が見られる。一方、大阪などでは、高齢者施設等でのクラスターは継続。高齢者の入院に伴う負荷の増加には留意が必要。
- ③上記以外の地域 概ね新規感染者数の減少傾向が続いている。一方で、一部の地域でクラスターが発生しており注意が必要。

## 【変異株】

- ・ 英国、南アフリカ等で確認されその影響が懸念される変異株は、現状より急速に拡大するリスクが高い。国内では変異株感染例が継続的に確認され、自治体による積極的疫学調査も受けて、感染者とクラスター報告数の増加傾向が見られる。

## <感染状況の分析>

- ・ 緊急事態措置区域の4都県では、実効再生産数は、0.9程度の水準で、新規感染者数の減少傾向は継続しているものの、減少スピードが鈍化。首都圏では、感染源やクラスターの発生場所が不明な例が多く、夜間の人流の再上昇の動きも見られており、リバウンドを起こさず、減少傾向を続けることが重要。
- ・ クラスターは、高齢者施設での発生が継続し、地域により飲食店でも引き続き発生している。また、各地で若年層の感染者数の下げ止まりの傾向や感染が縮小した地域でのクラスターの発生も見られ留意が必要。
- ・ 新規感染者数の減少は、周辺地域に比べ都市部で遅れている。変異株のリスクもある中で、減少傾向を維持できる取組が必要。緊急事態宣言下でも変異株感染者の増加傾向がみられ、今後社会における接触機会の増加や、感染対策の緩みが生まれることで、既存株から置き換わっていく可能性もあり、これまでよりそのリスクが拡大する懸念がある。



◆都道府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）〔厚生労働省調べ（3月5日公表）〕

		【 医療提供体制 】				【 監視体制 】	【 感染の状況 】			
		1				2	3	4	5	6
時点	人口	①病床のひっ迫具合				②療養者数	③陽性者数／PCR検査件数 （最近1週間）	④直近1週間の陽性者数	⑤直近1週間 とその前1週間の比	⑥感染経路 不明な者の割合
		全入院者		重症患者						
		確保病床使用率	確保想定 病床使用率	確保病床 使用率 【重症患者】	確保想定 病床使用率 【重症患者】					
2019.10	3/2	3/2	3/2	3/2	3/2	~2/28(1W)	~3/4(1W)		~2/26(1W)	
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)
ステージⅢの指標		25%	20%	25%	20%	15	10%	15	1	50%
ステージⅣの指標			50%		50%	25	10%	25	1	50%
北海道	5,250	16.0% (▲5.0)	16.0% (▲5.0)	2.5% (▲2.5)	2.5% (▲2.5)	10.0 (▲3.5)	2.1% (+0.1)	5.52 (▲0.4)	0.93 (+0.02)	27.5% (+1.1)
青森県	1,246	12.7% (▲6.4)	11.6% (▲5.8)	3.2% (+3.2)	3.2% (+3.2)	2.1 (▲1.3)	0.6% (▲0.1)	0.32 (+0.2)	2.00 (+1.89)	0.0% (▲5.6)
岩手県	1,227	0.5% (▲2.9)	0.5% (▲2.9)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.2 (▲2.0)	0.1% (▲1.3)	0.08 (▲0.7)	0.10 (▲0.32)	0.0% (▲16.7)
宮城県	2,306	8.4% (▲2.0)	6.4% (▲1.6)	7.0% (+0.0)	4.6% (+0.0)	4.6 (+0.6)	1.7% (+0.1)	5.07 (+2.6)	2.05 (+0.59)	57.1% (+9.0)
秋田県	966	0.4% (▲2.2)	0.4% (▲2.1)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.1 (▲0.5)	0.0% (+0.0)	0.00 (+0.0)	-	-
山形県	1,078	6.0% (+0.5)	6.0% (+0.5)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.2 (+0.1)	0.5% (+0.2)	0.09 (▲0.6)	0.14 (▲1.61)	33.3% (▲6.7)
福島県	1,846	31.8% (+13.4)	31.8% (+13.4)	20.4% (+6.1)	20.0% (+6.0)	8.4 (+3.5)	1.2% (+0.7)	7.75 (+5.1)	2.98 (+2.12)	11.9% (+3.0)
茨城県	2,860	24.1% (▲2.3)	24.1% (▲2.3)	7.1% (▲10.0)	7.1% (▲10.0)	11.6 (▲0.2)	2.0% (▲0.0)	7.52 (+0.3)	1.04 (▲0.09)	11.4% (▲6.0)
栃木県	1,934	15.6% (▲6.4)	15.6% (▲6.4)	2.2% (▲15.2)	2.2% (▲15.2)	6.7 (▲2.3)	1.1% (▲0.5)	3.00 (▲0.5)	0.85 (▲0.02)	31.0% (▲0.0)
群馬県	1,942	24.8% (▲0.8)	24.8% (▲0.8)	4.1% (▲4.1)	4.1% (▲4.1)	9.7 (+0.4)	3.7% (+1.0)	7.42 (+3.1)	1.71 (+1.11)	34.0% (+2.0)
埼玉県	7,350	42.9% (▲12.0)	41.9% (▲8.6)	27.4% (+2.2)	20.0% (+2.0)	16.6 (▲5.9)	3.0% (▲0.4)	9.52 (▲0.3)	0.97 (+0.22)	37.3% (+3.1)
千葉県	6,259	50.9% (+0.9)	50.9% (+0.9)	30.4% (+7.6)	15.6% (+3.9)	24.3 (▲4.6)	5.0% (▲1.5)	14.09 (+0.4)	1.03 (+0.06)	41.7% (▲10.3)
東京都	13,921	31.3% (▲6.6)	31.3% (▲6.6)	30.3% (▲2.4)	30.3% (▲2.4)	21.4 (▲3.8)	3.2% (▲0.3)	13.53 (▲0.5)	0.96 (+0.17)	48.8% (▲2.5)
神奈川県	9,198	28.7% (▲3.0)	28.7% (▲3.0)	14.2% (▲2.6)	14.2% (▲2.6)	11.3 (▲1.1)	3.5% (▲0.4)	8.95 (+0.6)	1.08 (+0.15)	43.2% (▲4.5)
新潟県	2,223	10.1% (▲2.5)	10.1% (▲2.5)	0.9% (+0.0)	0.9% (+0.0)	3.6 (▲0.1)	1.5% (+0.6)	1.80 (+0.4)	1.29 (+0.47)	11.1% (▲3.6)
富山県	1,044	1.6% (▲2.4)	1.6% (▲2.4)	2.8% (▲2.8)	2.8% (▲2.8)	0.8 (▲1.4)	0.3% (▲0.9)	0.19 (▲0.6)	0.25 (▲0.48)	33.3% (+13.3)
石川県	1,138	27.9% (▲15.5)	27.9% (▲15.5)	17.1% (+0.0)	17.1% (+0.0)	8.5 (▲4.1)	1.7% (▲1.8)	3.78 (▲4.0)	0.49 (▲0.23)	31.3% (+6.9)
福井県	768	1.6% (▲3.9)	1.6% (▲3.9)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.5 (▲1.3)	0.3% (▲0.4)	0.13 (▲0.8)	0.14 (▲0.63)	33.3% (+26.2)
山梨県	811	1.8% (▲2.8)	1.8% (▲2.8)	0.0% (▲8.3)	0.0% (▲8.3)	0.7 (▲0.9)	0.5% (▲0.2)	0.37 (▲0.2)	0.60 (+0.29)	25.0% (▲63.9)
長野県	2,049	2.3% (▲0.9)	2.3% (▲0.9)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.6 (▲0.2)	0.2% (▲0.3)	0.24 (▲0.1)	0.71 (▲0.29)	16.7% (+9.0)
岐阜県	1,987	19.6% (▲2.9)	19.6% (▲2.9)	11.9% (▲3.4)	11.9% (▲3.4)	7.2 (▲1.9)	1.2% (▲1.2)	2.11 (▲1.3)	0.63 (+0.05)	16.9% (▲0.4)
静岡県	3,644	16.7% (▲5.0)	16.7% (▲5.0)	0.0% (▲2.5)	0.0% (▲1.5)	5.3 (▲1.1)	1.9% (▲0.3)	3.21 (▲1.0)	0.75 (▲0.48)	15.9% (▲17.0)
愛知県	7,552	26.6% (▲3.4)	26.6% (▲3.4)	26.2% (+1.6)	26.2% (+1.6)	8.1 (▲1.9)	3.3% (▲0.3)	4.14 (+0.2)	1.05 (+0.35)	43.0% (+4.8)
三重県	1,781	31.6% (▲4.8)	31.6% (▲4.8)	13.2% (▲1.9)	13.2% (▲1.9)	7.4 (▲0.8)	4.5% (▲3.2)	2.70 (▲0.7)	0.79 (+0.01)	9.1% (▲2.8)
滋賀県	1,414	26.8% (▲2.8)	26.8% (▲2.8)	16.3% (▲2.0)	12.9% (▲1.6)	9.5 (▲0.1)	6.4% (+2.3)	6.51 (+0.9)	1.16 (+0.02)	19.3% (▲4.3)
京都府	2,583	16.8% (▲13.0)	16.8% (▲13.0)	11.6% (▲5.8)	11.6% (▲5.8)	7.0 (▲8.1)	1.0% (▲0.8)	1.32 (▲1.4)	0.48 (▲0.07)	32.3% (▲11.4)
大阪府	8,809	27.3% (▲7.4)	27.3% (▲7.4)	32.2% (▲6.0)	32.2% (▲6.0)	11.6 (▲2.2)	2.3% (▲0.4)	5.86 (▲0.4)	0.94 (+0.17)	49.9% (▲1.5)
兵庫県	5,466	28.6% (▲9.7)	28.6% (▲9.7)	37.9% (▲5.2)	36.7% (▲5.0)	7.0 (▲2.8)	2.1% (▲1.3)	3.60 (+0.1)	1.03 (+0.44)	39.5% (+1.7)



◆都道府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）〔厚生労働省調べ（3月5日公表）〕

		【 医療提供体制 】				【 監視体制 】	【 感染の状況 】			
		①病床のひっ迫具合				②療養者数	③陽性者数／PCR検査件数（最近1週間）	④直近1週間の陽性者数	⑤直近1週間とその前1週間の比	⑥感染経路不明な者の割合
		全入院者		重症患者						
		確保病床使用率	確保想定病床使用率	確保病床使用率【重症患者】	確保想定病床使用率【重症患者】					
時点	2019.10	3/2	3/2	3/2	3/2	3/2	~2/28(1W)	~3/4(1W)		~2/26(1W)
単位	千人	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人(前週差)	%(前週差)	対人口10万人(前週差)	(前週差)	%(前週差)
ステージⅢの指標		25%	20%	25%	20%	15	10%	15	1	50%
ステージⅣの指標			50%		50%	25	10%	25	1	50%
奈良県	1,330	10.8% (▲13.3)	10.8% (▲13.2)	16.7% (+1.9)	16.7% (+3.3)	4.4 (▲3.8)	1.5% (▲2.1)	2.03 (▲0.8)	0.73 (+0.20)	48.1% (+12.4)
和歌山県	925	2.5% (▲1.8)	2.5% (▲1.8)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.1 (▲0.8)	0.3% (▲0.6)	0.54 (+0.0)	1.00 (+0.81)	33.3% (+27.8)
鳥取県	556	1.0% (+0.3)	1.0% (+0.3)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.5 (+0.2)	0.2% (+0.1)	0.36 (+0.2)	2.00 -	50.0% (▲50.0)
島根県	674	1.6% (▲0.8)	1.6% (▲0.8)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	0.6 (▲0.3)	0.8% (+0.5)	0.00 (▲0.4)	0.00 (▲3.00)	66.7% (▲33.3)
岡山県	1,890	10.3% (▲0.2)	10.3% (▲0.2)	2.3% (▲2.3)	2.3% (▲2.3)	2.3 (▲0.5)	0.6% (+0.0)	1.69 (+1.0)	2.29 (+1.85)	37.5% (+4.2)
広島県	2,804	5.0% (▲3.4)	4.8% (▲3.2)	8.3% (▲8.3)	4.3% (▲4.3)	1.3 (▲1.4)	0.4% (▲0.1)	0.64 (▲0.3)	0.67 (+0.27)	34.6% (+10.1)
山口県	1,358	9.5% (▲3.6)	9.5% (▲3.6)	0.0% (▲0.8)	0.0% (▲0.7)	3.6 (▲1.8)	1.6% (+0.5)	0.81 (+0.2)	1.38 (+1.01)	30.8% (+30.8)
徳島県	728	11.5% (▲5.5)	11.5% (▲5.5)	8.0% (+4.0)	8.0% (+4.0)	3.2 (▲1.6)	0.3% (▲0.9)	1.10 (+0.4)	1.60 (+1.40)	66.7% (+36.2)
香川県	956	6.7% (▲3.8)	6.7% (▲3.8)	0.0% (▲3.8)	0.0% (▲3.8)	2.0 (▲2.0)	0.4% (▲0.6)	0.63 (▲1.5)	0.30 (▲1.13)	26.7% (▲36.5)
愛媛県	1,339	10.0% (+0.0)	10.0% (+0.0)	6.1% (+3.0)	6.1% (+3.0)	2.8 (▲0.1)	1.9% (▲0.5)	0.52 (▲1.4)	0.27 (▲4.06)	13.3% (▲8.9)
高知県	698	2.0% (+0.0)	2.0% (+0.0)	0.0% (▲1.7)	0.0% (▲1.7)	0.6 (+0.0)	0.0% (▲1.4)	1.72 (+1.7)	-	-
福岡県	5,104	33.6% (▲13.4)	33.6% (▲13.4)	15.3% (▲7.2)	15.3% (▲7.2)	9.8 (▲7.2)	1.9% (▲1.3)	4.23 (▲1.6)	0.72 (+0.10)	34.0% (+0.2)
佐賀県	815	14.6% (+7.0)	14.6% (+7.0)	2.2% (+2.2)	2.2% (+2.2)	6.9 (+2.3)	2.6% (+1.0)	3.44 (▲2.6)	0.57 (▲23.93)	7.0% (▲43.0)
長崎県	1,327	5.4% (▲1.2)	5.4% (▲1.2)	2.6% (+0.0)	2.4% (+0.0)	2.2 (▲0.7)	0.1% (▲0.2)	0.23 (▲1.2)	0.16 (▲1.74)	38.5% (▲3.2)
熊本県	1,748	5.7% (▲4.4)	5.7% (▲4.4)	5.1% (▲6.8)	5.1% (▲6.8)	1.8 (▲1.4)	0.3% (▲0.6)	0.69 (+0.2)	1.33 (+1.05)	0.0% (▲28.1)
大分県	1,135	5.7% (▲5.4)	5.7% (▲5.4)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	2.1 (▲2.4)	0.6% (▲1.0)	0.62 (▲0.5)	0.54 (+0.06)	44.4% (+30.7)
宮崎県	1,073	5.1% (▲0.7)	5.1% (▲0.7)	0.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.6 (▲1.3)	0.4% (▲0.4)	0.19 (▲0.8)	0.18 (▲0.20)	16.7% (+16.7)
鹿児島県	1,602	5.9% (▲8.8)	5.9% (▲8.8)	2.4% (▲4.8)	2.1% (▲4.2)	1.7 (▲2.4)	0.5% (▲0.1)	0.25 (▲0.7)	0.25 (▲0.05)	26.7% (▲4.9)
沖縄県	1,453	36.4% (▲2.6)	36.4% (▲2.6)	47.3% (+15.2)	47.3% (+15.2)	18.0 (▲0.5)	0.9% (▲0.5)	8.74 (+2.4)	1.38 (+0.49)	24.7% (+4.4)
全国	126,167	22.2% (▲4.6)	22.1% (▲4.5)	17.8% (▲2.0)	16.7% (▲1.9)	9.9 (▲2.4)	2.4% (▲0.4)	5.74 (▲0.1)	0.98 (+0.19)	39.4% (▲2.1)

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比-総人口、日本人人口（2019年10月1日現在）

※：確保病床使用率、確保想定病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。確保想定病床使用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）」を用いて計算している。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。

※：重症者数は、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心臓肺動脈バイパス（ECMO）による管理が必要な患者数。

※：東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表分からは、国の基準に則って、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者数に数値が提供されている。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合、確保病床使用率は「100%」と記載している。

注：「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等に関する調査」の「重症者数535は本調査のために国基準で算出された数値であることに留意。」

※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握している都道府県、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の数値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。

※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

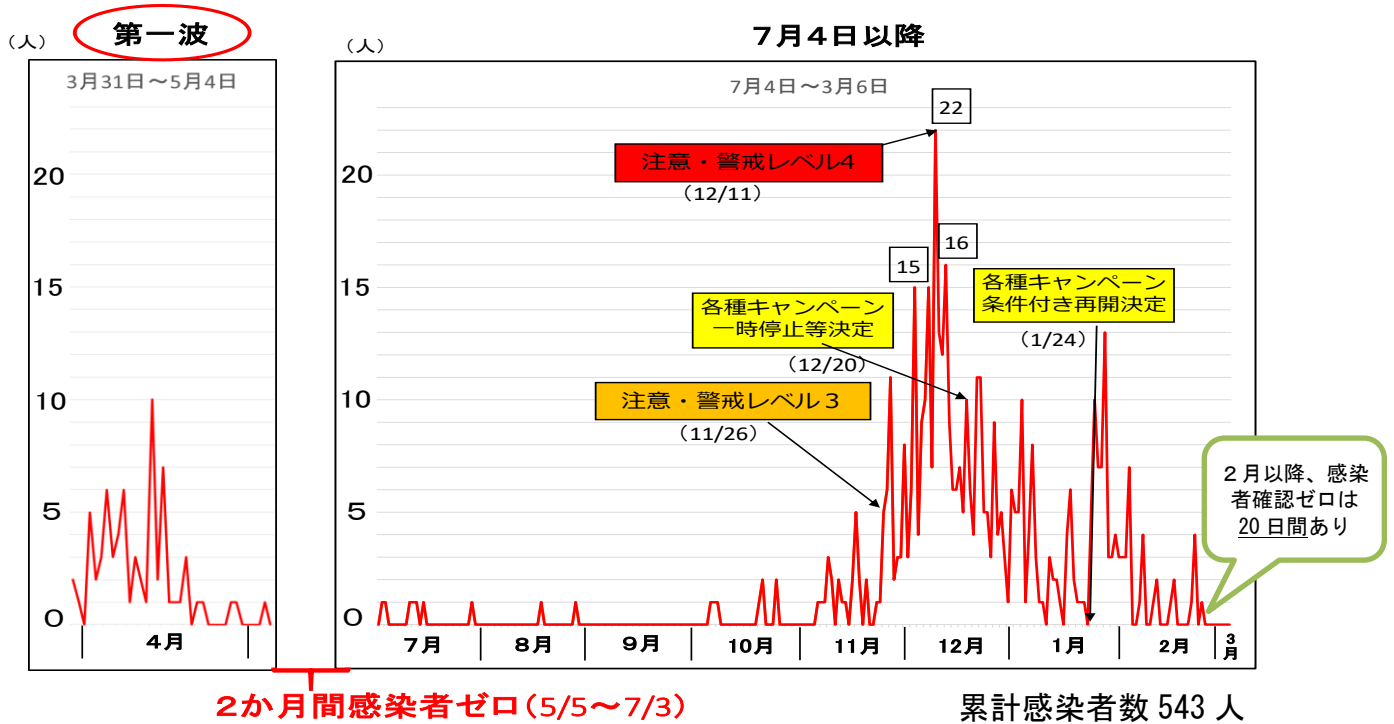
※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については、新規感染者に対する新規感染者の割合と異なる点に留意。

<p><b>ステージⅣ 1県</b> (1/12比 ▲17都道府県)</p> <p><b>ステージⅢ 14都府県</b> (1/12比 ▲8道県)</p>	<p><b>ステージⅣ 0</b> (1/12比 ▲4都府県)</p> <p><b>ステージⅢ 7都府県</b> (1/12比 ▲4県)</p>	<p><b>ステージⅣ 0</b> (1/12比 ▲22都道府県)</p> <p><b>ステージⅢ 4都府県</b> (1/12比 ▲2道府)</p>	<p><b>ステージⅣ 0</b> (1/14比 ▲14都府県)</p> <p><b>ステージⅢ 0</b> (1/14比 ▲14道県)</p>
---	--	---	--

令和 3 年 3 月 7 日

## 県内における新型コロナウイルス感染症の現状

## 1 感染者の推移



## 2 病床ひっ迫の状況（3月7日現在の入院患者数等）

(1) 入院患者数 7人

病院名	県立中央病院	山形大学附属病院	県立新庄病院	公立置賜総合病院	日本海総合病院	その他	確保病床合計
病床数	45	27	7	34	41	68	222
(うち重症者病床数)	(8)	(6)	(0)	(4)	(8)	(0)	(26)
現在の入院患者数	2	0	0	2	0	3	7
(うち重症者数)							
病床占有率	4.4%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	4.4%	3.2%

(2) 宿泊療養者数 0人(3) 自宅療養者数 0人

## &lt;入院者の状況&gt;

重症者数 0人

高齢者数 6人

(60歳以上) (85.7%)

&lt;死亡者累計&gt; 15人

## 【県の注意・警戒レベルの指標】

## &lt;レベル3&gt;

・感染経路不明者：1人/週以上

・重症入院患者数：1人以上

## &lt;レベル4&gt;

・感染経路不明者：2人/週以上

・重症入院患者数：3人以上

## &lt;レベル5&gt;

医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断



## 【 主な指標の推移 】

主な指標	注意・警戒レベル レベル3への 引き上げ時 (11/26 時点)	注意・警戒レベル レベル4への 引き上げ時 (12/11 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 一時停止決定時 (12/20 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 一時停止期間の延長 決定時(1/8 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 条件付き一部再開 決定時(1/24 時点)	現 状 (3/7 現在)
① 感染経路不明者数(週)	3人	4人	6人	0人	2人	0人
② 重症入院患者数	1人	1人	5人	3人	1人	0人
③ 新規感染者数(週)	6人	66人	61人	32人	15人	0人
④ 療養者数 〔うち新型コロナ専用病床入院者数〕	13人 〔 13 人 〕	72人 〔 54 人 〕	105人 〔 63 人 〕	58人 〔 38 人 〕	29人 〔 29 人 〕	7人 〔 7 人 〕
⑤ 60歳以上の入院患者数 (確保病床以外への入院者も含む)	1人	40人	52人	30人	12人	6人
⑥ 病床占有率(%)	6.0%	25.0%	29.2%	17.1%	13.1%	3.2%

※県の注意・警戒レベル 3 : ①が1人/週以上 かつ ②が1人以上

〃 レベル 4 : ①が2人/週以上 かつ ②が3人以上

※政府のステージⅢ : ⑥が20%以上

〃 ステージⅣ : ⑥が50%以上

## 山形県における新型コロナ対応の目安 〔注意・警戒レベル〕

	状 態	参考とする指標等	対 応 検 討 策
レベル 1	県内では確認されていないが、国内で感染者が確認されている状態	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民は「新・生活様式」の実践を心がける</li> <li>・事業者は、業種別の感染拡大予防ガイドラインに取り組む</li> <li>○感染が増加している地域への移動はできるだけ控えるよう、県民に呼びかけ</li> <li>なお、必要があって移動する場合は、移動先での「新・生活様式」を徹底するよう、呼びかけ</li> </ul>
レベル 2 【注意】	県内での感染者の確認が限定的な状態	【1週間あたりの新規感染者数】 1人/週 以上	レベル1に加え、 <ul style="list-style-type: none"> <li>○「新・生活様式」の実践及び業種別感染拡大予防ガイドラインの徹底を県民と事業者に呼びかけ</li> <li>○発熱等の症状がある方への早期受診相談の呼びかけ</li> <li>○業界団体に対し、ガイドライン実践の自主点検を依頼</li> </ul>
レベル 3 【警戒】	感染の広がりが懸念される状態	【感染経路不明者数】 1人/週 以上 かつ 【重症入院患者数】 1人以上  以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル2に加え、 <ul style="list-style-type: none"> <li>○感染発生状況や特徴に応じた注意喚起や感染防止対策の徹底を協力依頼</li> </ul> 例：高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方に対し、より慎重な行動を呼びかけ ：感染が発生した施設と同様の業態の業界団体及び事業者に対し、ガイドライン遵守の徹底を依頼 など
レベル 4 【特別警戒】	感染が拡大傾向にある状態	【感染経路不明者数】 2人/週 以上 かつ 【重症入院患者数】 3人以上  以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル3に加え、 <ul style="list-style-type: none"> <li>○感染発生状況や特徴に応じた行動を協力依頼</li> </ul> 例：ガイドライン実践施設の利用を呼びかけ ：実践していない施設の利用を控えるよう呼びかけ
レベル 5 【非常事態】	感染が拡大し、医療提供体制のひっ迫が懸念される状態	医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断  以下の指標も参酌する。 【重症入院患者数】 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県独自の非常事態宣言の発出</li> <li>○新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき次の事項を協力要請</li> <li>・不要不急の外出自粛</li> <li>・ガイドラインを実践しない施設の利用自粛</li> <li>・ガイドラインを実践しない施設の営業自粛(休業)</li> </ul>

## 〔注意・警戒レベル〕を引き下げる場合の目安（案）

区 分	目 安
レベル5からレベル4へ引き下げる	以下の①かつ②の状況が2週間程度継続 ①レベル4の参考指標である 「感染経路不明者数 2人/週 以上」 「重症入院患者数 3人以上」 のいずれかが該当しない ②病床使用率が20%未満
レベル4からレベル3へ引き下げる	以下の①かつ②の状況が2週間程度継続 ①レベル3の参考指標である 「感染経路不明者数 1人/週 以上」 「重症入院患者数 1人以上」 のいずれかが該当しない ②病床使用率が10%未満
レベル3からレベル2へ引き下げる	レベル3の参考指標である 「感染経路不明者数 1人/週 以上」 「重症入院患者数 1人以上」 のいずれにも該当しない状況が2週間程度継続
レベル2からレベル1へ引き下げる	新規感染者が確認されない状況が2週間程度継続

- ◆ 各レベルの適用にあたっては、上記内容に加え、県内における感染の具体的状況（地域分布、クラスター発生状況等）や、首都圏や近隣県の感染状況なども踏まえ、全体的に判断する。  
 なお、感染状況によっては、地域を特定した対応策を検討する。
- ◆ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化（変異株による感染状況、ワクチンの接種状況など）に応じて随時見直すこととする。

令和3年3月7日

**注意・警戒レベルについて（案）**

現在レベル4としている本県の注意・警戒レベルについて、以下の状況等を踏まえ全体的に判断し、レベル3に引き下げる

**【全国の感染状況等】**

- 1月8日及び1月14日から合わせて11都府県に発令された緊急事態宣言は、2月8日に栃木県、3月1日には、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県が解除された。
- 全国の新規感染者数は2月中旬以降、減少スピードが鈍化しているものの、減少傾向が継続している。
- 一方、
- 首都圏（1都3県）では、新規感染者は減少傾向が続いているが、病床使用率が高い地域もあり、3月7日までとされていた緊急事態宣言は2週間延長（3月21日まで）された。
- 国内では変異株の感染例が継続的に確認され、感染者とクラスター報告数の増加傾向が見られる。

**【本県の感染状況等】**

- 感染経路不明者数（週あたり）は0人（3月7日現在）となっており、レベル3の指標（1人/週以上）を下回っている。（2日連続）
- 重症入院患者数は0人（3月7日現在）となっており、レベル3の指標（1人以上）を下回っている。（2月10日以降26日連続）
- 新規感染者数（週あたり）は0人（3月7日現在）となっており、感染状況は落ち着いた状況にある。
- 入院患者に占める60歳以上の入院患者の割合は、8割（3月7日現在）を超えているものの、60歳以上の入院患者数は一桁（6人）まで減少しており、重症入院患者の急激な増加の懸念は低くなっている。
- 医療現場の負担の面では、病床使用率は、2月17日以降10%未満が続いている（19日連続）。60歳以上の入院患者割合は高いものの、現在、重症入院患者はおらず、医療逼迫の危機的な状況は脱している。

以上



令和 3 年 3 月 7 日

## 県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い（案）

県内の感染状況は、落ち着いた状況となってきました。これまでの県民の皆様や事業者の皆様の御努力、御協力に感謝申し上げます。引き続き、感染防止の取組みに御理解、御協力をお願いします。

### 1 基本的な感染防止対策について

県民の皆様には、感染のリスクが常に身の回りにあるという意識を持っていただき、こまめな手洗いや正しいマスクの着用、消毒、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密を避けるなど、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」の徹底をお願いします。

事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。

### 2 緊急事態宣言対象区域との往来について

緊急事態宣言の発令期間中（3月21日（日）まで）は、緊急事態宣言の対象区域（\*）との不要不急の往来は控えてください。

（\*）東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

※受験などによる往来は除きます。

※テレワークやオンラインを積極的に活用してください。

### 3 年度末・年度始め等における会食について

歡送迎会、新入生歓迎コンパ、飲食を伴う謝恩会や花見及びこれに類するものについて、次の感染防止の取組みをお願いします。

- ・普段一緒にいる人と行いましょう。
- ・大人数や長時間にならないようにしましょう。
- ・体調が悪い人は参加しないようにしましょう。
- ・弁当やテイクアウトの活用を検討しましょう。
- ・重症化リスクの高い高齢者の方などは、飲酒を伴う会食は慎重にお願いします。

#### 【会場について】

- ・業種別ガイドラインを遵守している飲食店を利用しましょう。
- ・座の配置は斜め向かいにしましょう（正面や真横はなるべく避ける）。

### 【会食時の注意】

- ・お猪口やコップ、マドラーは使い回さず、一人ひとりで使いましょう。
- ・深酒やはしご酒などは控え、適度な酒量にしましょう。
- ・会話の際にはマスクを着用しましょう。
- ・飲酒を伴うカラオケは控えましょう。

## 4 卒業旅行について

- ・緊急事態宣言対象区域への旅行は控えてください。
- ・時と場所が分散される「分散型旅行」を図り、なるべく混雑しない平日の間、いつもの仲間で行動してください。

なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ内容を見直す場合があります。

以上

## Go To Eat 及び山形県プレミアム付きクーポン券の 今後の対応について（案）

### ○ 農林水産省のGo To Eat（食事券・ポイント）の取扱いについて

Go To Eat の食事券・ポイントについては、本県の注意・警戒レベルを現在のレベル4からレベル3に引き下げることに合わせて、3月8日（月）から以下の取組みの徹底を呼びかけることとする。

- ① 飲食店でのテイクアウトやデリバリー（出前）等を積極的に活用いただくこと
  - ② 会食をする場合は、「普段一緒にいる人」と利用いただき、「大人数や長時間にならない」こと（アルコールを伴う会食を含む）
  - ③ 業種別の「感染拡大予防ガイドライン」を遵守している飲食店を利用すること
- ◇ 今後の感染状況等によっては、対応を変更する場合がある。

### ○ 山形県プレミアム付きクーポン券の取扱いについて

山形県プレミアム付きクーポン券についても、上記と同様の取扱いに変更する。

また、現在、3月31日までとしている使用期限を6月30日まで延長する。

- ◇ 今後の感染状況等によっては、対応を変更する場合がある。



## 「山形県プレミアム付きクーポン券」残部の配布と取扱いの変更について（案）

宴席の減少により、特に厳しい経営状況にある飲食店及び近隣の飲食店への酒類の納入が経営の大きな割合を占める地域の小規模な小売酒販店を支援するため、次のとおり「山形県プレミアム付きクーポン券」の残部を配布するとともに全てのクーポン券の取扱いを変更します。

### 1 残部の配布総数 95,000 シート（380,000 枚：額面 1 億 9,000 万円分）

2 に記載の区分に応じたシート数を上限に「山形県プレミアム付きクーポン券」を配布

※発行総数 1,000,000 シート（4,000,000 枚：額面 20 億円分）

### 2 残部の配布先・配布上限

(1) 料亭、専門料理店（日本料理店、中華料理店、焼肉店、その他専門料理店）及びすし店のうち、通常営業で午後 9 時以降も営業している店舗で出前、仕出し、テイクアウト等に取り組む店舗：想定数 600

（チェーン店を除く）

従業員 6 人以上：150 シート（額面 30 万円分）

従業員 5 人以下：100 シート（額面 20 万円分）

(2) 地域の小規模小売酒販店：想定数 300

（スーパー内の店舗やチェーン店を除く）

100 シート（額面 20 万円分）

※（1）、（2）ともに、配布を希望する店舗が想定を超える場合は抽選

### 3 全ての「山形県プレミアム付きクーポン券」の取扱いの変更

販売及び利用促進を図るため、「店舗が所在する市町村内に居住する人のみ購入・利用できる」としている居住地制限を撤廃し、県民であればどの地域の店舗でも購入・利用できるよう要件を緩和する。

### 4 実施日程

〈全ての「山形県プレミアム付きクーポン券」の取扱いの変更日程〉

3月14日（日）から上記の取扱い変更を開始

〈残部の追加配布日程〉

3月中旬 配布希望店舗募集開始（募集期間 2 週間程度）

4月上～中旬 希望店舗登録、クーポン券の仕分け・送付

4月中旬 配布先におけるクーポン券の販売開始

「県民泊まって元気キャンペーン」  
「県民泊まって応援キャンペーン」 の今後の対応について（案）  
「県民県内お出かけキャンペーン」  
「『バス・タク旅』やまがた巡り事業」

## ■ キャンペーン期間の延長

- ◆ 販売及び利用期間について、現在の令和3年3月31日（水）までから、令和3年6月30日（水）まで延長する。

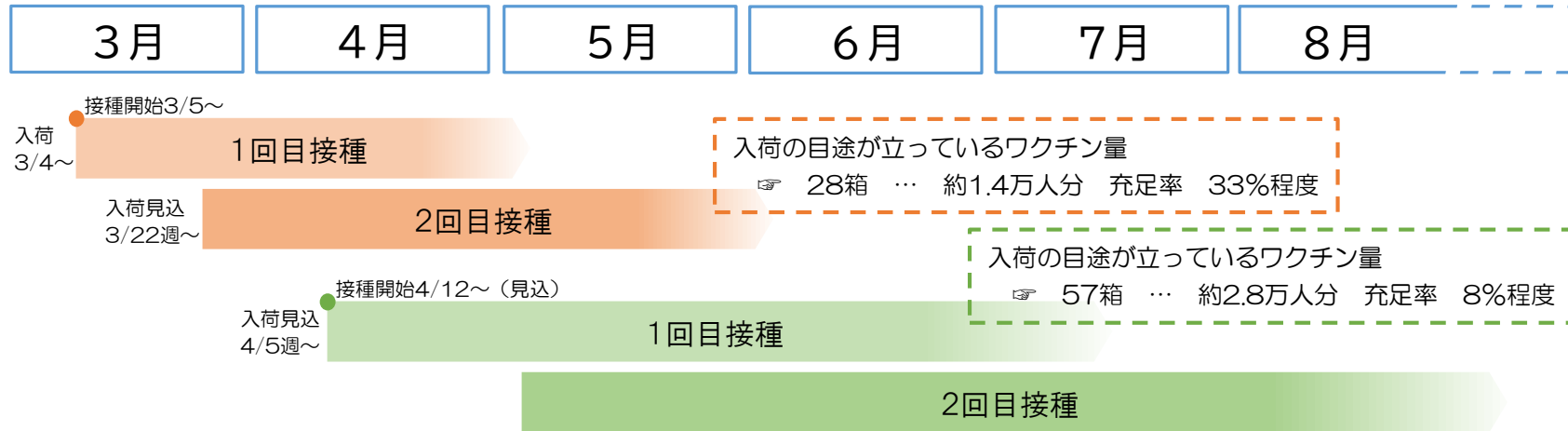
引き続き、「県民限定」での利用とし、以下の対応を呼びかける。

- ① 利用に際しては、新しい旅のエチケットを守ること、業種別の「感染拡大予防ガイドライン」を遵守している宿泊施設等を利用すること。
- ② 「県民泊まって元気キャンペーン」及び「県民泊まって応援キャンペーン」については、「一人で」または「普段一緒にいる人と」利用していただくこと。

- ◆ 今後の感染状況等によっては、対応を変更する場合がある。

## 新型コロナワクチンの「県内接種の順番」及び「接種スケジュール」

厚生労働省の方針を踏まえた「県内接種の順番」は以下のとおり。政府から配分(供給)されるワクチンの量が少なく、「接種スケジュール」が見通せない状況にある。



### 厚生労働省方針

重症化リスクの大きさ等を踏まえ、まずは、

- ① 医療従事者等 次に、
- ② 高齢者 その次に、
- ③ 基礎疾患を有する者、高齢者施設等従事者

それ以外については、  
ワクチンの供給量や地域の実情等を踏まえ、  
順次接種を開始

### 【課題】

医療従事者等への接種終了前に、高齢者等の住民接種が開始されることで、医療従事者の協力が十分に得られないおそれがある。



## 医療従事者等への優先接種 < 概要 >

### ■ 本県の優先接種の対象者

以下のうち新型コロナウイルス感染症患者（疑い患者を含む）に頻繁に接する機会のある方

- 病院・診療所の医師その他の職員
- 薬局の薬剤師・訪問看護ステーションの看護師その他の職員
- 消防本部救急隊員、消防防災航空隊員、神町駐屯地自衛隊員
- 県・市町村職員（保健所職員、軽症者宿泊療養施設の運営職員）等

約4.1万人

### ■ 接種会場

以下の施設に勤務する接種対象者は、当該施設で接種を受ける。

それ以外の接種対象者は、県等の調整のもとに、何れかの施設に出向いて接種を行う。

- 基本型接種施設**      **県内21か所**      （1か所当たり、数百～千超の接種を実施）
- 連携型接種施設**      **県内70か所程度**      （      ”      数十～数百の接種を実施）

### ■ 接種開始時期

- ~~3月中旬から開始~~      ☞ 一部の病院については、**3月5日(金)から接種開始**

### ■ 実施主体等

- 医療従事者等以外の者への接種と同様に、**予防接種法に基づき、市町村が実施主体**となる。
- 医療従事者等への接種体制の構築は県が中心**となるよう、厚労省から要請されている。  
（県が中心となり、接種予定者の確認・調整や接種会場の確保・マッチング等を実施）

医療従事者等への優先接種 < 基本型接種施設21か所の指定 >

〈郡市地区医師会単位〉	
山形市・上山市	
山形大学医学部附属病院	※
山形県立中央病院	
山形市立病院済生館	※
山形済生病院	
篠田総合病院	
国立病院機構山形病院	※
山形徳洲会病院	※
山形市医師会健診センター	
天童市東村山郡	
天童市健康センター	
寒河江市西村山郡	
山形県立河北病院	
寒河江市総合福祉保健センター	
北村山地区	
北村山公立病院	

〈郡市地区医師会単位〉	
新庄市最上郡	
山形県立新庄病院	
米沢市	
米沢市立病院	
三友堂病院	
南陽市東置賜郡	
公立置賜総合病院	※
長井市西置賜郡	
吉川記念病院	※
鶴岡地区	
鶴岡市立荘内病院	
鶴岡協立病院	
荘内地区健康管理センター	(追加)
酒田地区	
日本海総合病院	

※ 自前の超低温冷凍庫（-75℃ディープフリーザー）を有する施設

## 医療従事者等への優先接種 < 県による接種体制の構築 >

### ■ 接種予定者の確認・調整

- 医療関係団体と〈協定書〉を締結

#### ① 「各会員外施設の医療従事者等の確認」など

- 加えて、県医師会と〈協定書〉を締結

#### ② 「各医療関係団体(会員外施設含み)・自治体職員等の接種に係る受入枠の割当て調整」など

### ■ 接種会場の確保・マッチング

- 接種会場の確保

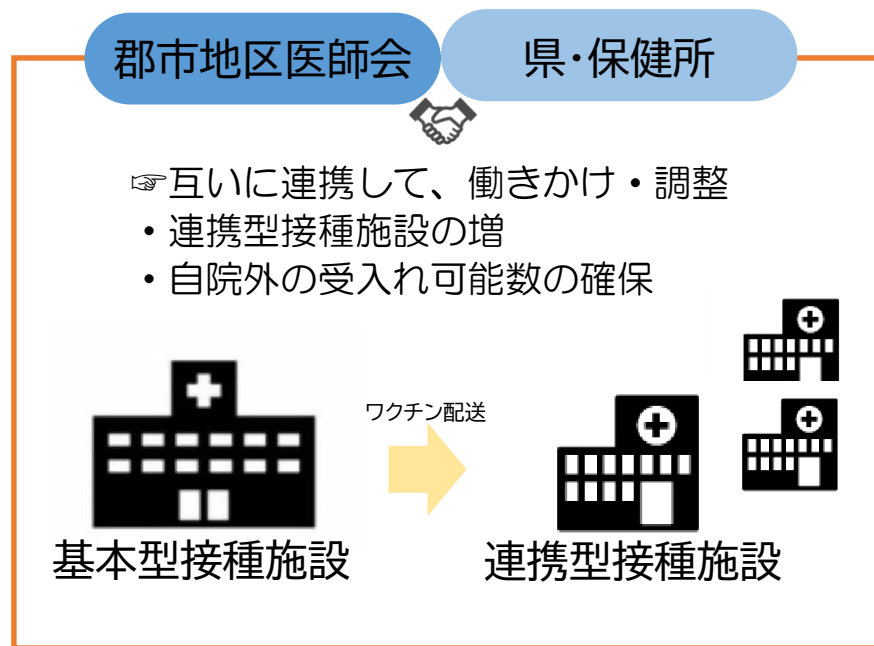
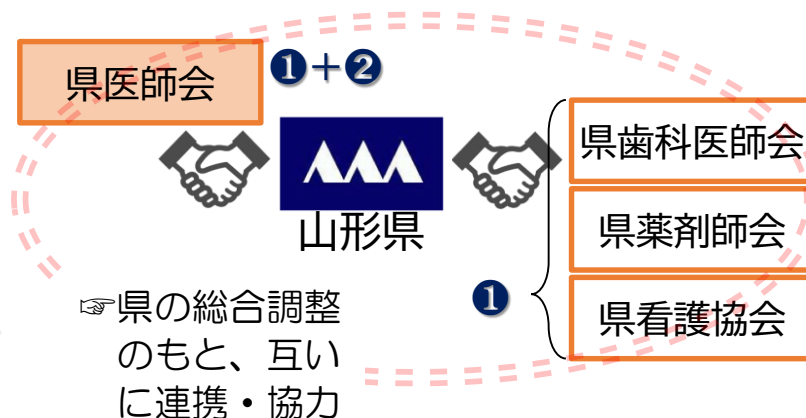
郡市地区医師会と県・保健所が連携して、地区ごとの接種対象者数をカバーできるよう、「連携型接種施設」等を確保

※ 特に「連携型接種施設」の増

※ 加えて自院外の受入れ可能数の確保

- 「基本型」と「連携型」のマッチング

地区ごとの接種対象者数やワクチン配送を考慮し、「基本型」と「連携型」を紐付け〈マッチング〉



## 医療従事者等への優先接種 < 段階的なワクチン配分への対応 >

政府から配分(供給)されるワクチンが段階的なものとなることから、新型コロナの治療や患者搬送に直接携わる医療従事者等への接種を先んじて行うものとする。

※ ①は1回目接種分、②は2回目接種分

	第1弾	第2弾<見込み>	第3弾<見込み>	第4弾<見込み>	第5弾<見込み>
時期	①3/1・8の週 ②3/22・29の週	①3/22・29の週 ②4/12・19の週	① / - の週 ② / の週	① / - の週 ② / の週	① / - の週 ② / の週
供給数	① 5箱×2(9,750回分) ② 5箱×2(同数)	① 2箱×2(3,900回分) ② 2箱×2(同数)	① 箱(回分) ② 箱(同数)	① 箱(回分) ② 箱(同数)	① 箱(回分) ② 箱(同数)
対象	重点医療機関 (8病院)	消防救急、 協力医療機関 (6病院)	疑い患者受入れ 医療機関、保健所 (12病院)	その他病院、 医科診療所	歯科診療所、 薬局その他
予定数	約10,100人	約4,100人	約3,100人	約17,500人	約6,200人
進捗率	24.6%	34.6%	42.2%	84.9%	100.0%

不明

- ◆ 「重点医療機関」とは、陽性患者の入院治療等を行う医療機関。「協力医療機関」とは、疑い患者の入院治療等を行う医療機関。「疑い患者受入れ医療機関」とは、疑い患者の救急対応等を行う医療機関。

(注) 上記計画を基本として、予定数に対し供給数が不足する場合には次回の供給で補てんを行うなど、各時期の対象間で予定数を調整する。

## 高齢者への接種 < 市町村の準備状況 >

※ 何れも現在の予定

### 接種方法

- 「集団接種」を基本に実施 … 17団体
- 「個別接種」を基本に実施 … 1団体
- 「集団・個別組合せ」で実施 … 17団体

### 医師等確保

※ 一部未回答あり

	概ね目途	調整中
医師	18団体	8団体
看護師	15団体	11団体
受付等	17団体	9団体

### 接種券発送

- 3月15日の週 … 2団体
- 3月22日の週 … 12団体
- 3月29日の週 … 12団体
- 4月 … 1団体
- 検討中 … 8団体

### 接種開始可能時期

- 4月5日の週 … 1団体
- 4月12日の週 … 6団体
- 4月19日の週 … 8団体
- 4月26日の週 … 13団体
- 検討中 … 7団体



## 高齢者への接種 < 限定的・段階的なワクチン配分 >

医療従事者等向けワクチンの供給量を確保するため、政府は高齢者向けワクチンの数量を限定して、段階的に配分(供給)する方針 (接種2回分をまとめて供給) であり、その結果、接種を開始する場所が限定的となる。

	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール<見込み>	
時期	4/5の週	4/12の週	4/19の週	4/26の週 (全市町村に1箱)	不 明	
供給数	2箱 (1,950回分)	10箱 (9,750回分)	10箱 (9,750回分)	35箱 (34,125回分)		
対応可能人数	975人	4,875人	4,875人	17,062人		
進捗率	0.3%	1.6%	3.0%	7.8%		—%
配分先	2団体	10団体 調整中	10団体	全市町村 (各1箱)		

□ 県において、第1～第3クールのワクチン(箱単位)を受け入れる市町村を選定する必要がある。

<選定方法> 各市町村の「接種開始可能時期」にあわせた配分(供給)となるよう、市町村の意向を可能な限り尊重しつつ、各クールの受入れ市町村を調整・選定する。